

「イヤ！」を積み重ねて、 たくさんの発見と経験をしていきます！

言葉も感情表現も未熟な子供は、「イヤ！」という言葉を使って自分の思いを表現します。この経験と発見を積み重ねて、たくさんのことを学んでいきます。

教えて！トマト先生!!「いやー」は「ころころ」が育っている証拠

好奇心旺盛なこの時期は、「自分でやってみよう」という行動が繰り返されます。そのことによって「できた」という満足感を得て、今度は「何でも自分でやりたい」という欲求が芽生えます。「いやー」「自分でー」と急に泣き出したり癇癪を起こしたりすることもありますね。一見すると反抗しているようにも見えますが、実は、「ころころ」が育っている証拠なのです。「なぜそんなにこだわるの?」とイライラすることもあるでしょう。そんな時は、「じゃあ、どうする?」とゆったりした

気持ちで寄り添ってみてはいかがでしょうか。子供は、周りの人と関わることで自己をコントロールする力が育ちます。そのうち「あれはいったい何だったの?」と笑える日がきます。子供の育つ力はすごいですね。

富田 雅子 先生

岩国短期大学幼児教育科 准教授
愛称は、トマト先生／研究分野は、幼児教育学、保育学、子育て支援／保育、子育て支援等に関する研究多数



先輩パパママ おすすめの本



前から読むと子供がイヤイヤするシーンが、後ろから読むとほめてあげたいシーンがいっぱい。「あなたのことが、まるごと大好き!」と子供に伝えたい本です。

「いるよね! こんなの」

著者:宮里暁美・監 たいいよしかず・作 主婦の友社



ルルちゃんが「いやだいやだ」と言っていると、お母さんも、おひさまも、ぬいぐるみもイヤと言いだして大変!自分の子供の名前に変えて読んでいました。

「いやだ いやだ」

せな けいこ 作・絵 福音館書店

お家での子育てと教育をサポートします /
子育てのコツなどを見てみよう!

親子コミ ひろしま

検索



広島県の取組や家庭での過ごし方を掲載!

子育て・家庭教育 広島

検索



いろいろな場면을テーマに遊びや生活の中に
学びがあることをお伝えしていきます。



「遊び」は「学び」

「遊び」のなかに「学び」がいっぱい!





乳児 (0~2 歳) シリーズ

④ イヤイヤ期編

子供にとって 遊びや日々の生活の 全てが学びです！

「遊び」は子供にとって探究の宝庫。遊びの中で、発見すること、体を動かすこと、創造すること、失敗を乗り越えること、人と関わることが、主体的に学び続けるにつながります。



イヤイヤ期にも 「学び」がいっぱい！

シーン1 自分で!自分で!

おおむね
1歳頃
から

感じる・
気付く
力

うごく
力

イヤイヤの
始まりかも…

やだ〜!

自分で
やりたいよ〜!

自分でやって
みたいんだね

早く靴下
はいてよ〜

あの服、
着たかっただね!

あの
お気に入りの服
かわいいもんね…

シーン2 この服はイヤ!

おおむね
1歳半~
2歳頃

大人が感情的になると逆効果になる場合があります。
子供の気持ちを受け入れて、言葉にしてあげると少し
落ち着くかもしれません。

毎日同じ服だと
洗濯できないよ〜

考える
力

やりぬく
力

イヤだ!
あの服じゃないと
着ない

ポイント



「イヤイヤ期は自我の芽生え」

小さな子供が大きな世界に体当たりで自分を確認していく、「自分探し」の大切な時期です。
本当にイヤ!なわけではなく、自分の気持ちを受け入れてくれるか、確かめているのかもしれない。



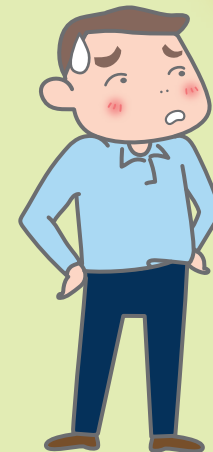
シーン3
今日は買わないって言ったのに…



向こうで風船が
もらえるんだって。
早く行ってみよう!

なんでダメなの?

買って欲しないと、
帰らない!



お菓子を買ってほしいと、
その場から動こうとせず駄々をこねる

お家にある
お菓子を食べてから
買おうね!

考える
力

人とかかわる
力

おおむね
2歳半~
3歳頃

本人が納得できるように言葉をかけてみましょう。
子供の目線に立ち、気持ちを切り替えてあげると
いいかもしれませんよ。

予告編 ま、いっか!

おおむね
3歳頃
になると

自分の気持ちに折り合いがつけられるように
なり「ま、いっか!」と思うようになると、そろそろ
イヤイヤ期も終わりかも…。

う〜ん…
まいっか!

今日は
この洋服でも
いいかな?



イヤイヤ期 ≠ 親のイライラ期

感情的になって親がイライラすると、子供もイライラして悪循環になります。「イヤイヤ期=親のイライラ期」にしないために、子供の目線に立って共感してみましょう。